

寿楽苑だより

133号



社会福祉法人 舟見寿楽苑

発行責任者/施設長 高村 敏明

〒938-0103 富山県下新川郡入善町舟見1664

TEL 0765-78-1935 / FAX 0765-78-1941

e-mail : jurak273@funamijurakuen.jp

http://www.funamijurakuen.jp

舟見寿楽苑

検索

発行/令和 7年 1月20日

クリスマス・スイーツ交流会

12月24日小ホールで、クリスマス・スイーツ交流会を開催しました。

まず、何種類か準備してある中から選ぶ、ケーキバイキングです。

「こりゃ目移りするわ。どうしょ」

「ケーキやったら、やっぱりチョコレートやる」

「2つちゃ、もらえんがけ。ムースもあるがいて、なら、それもらあ」

乾杯をする前、おいしそうだからと、ケーキに手が伸びてしまった、入居者様もいらしたようですが。



ケーキバイキングの後は、サンタからのプレゼントタイム。箱の中にボールが入っており、手を穴へ入れて取ったボールの色で、品物を受け取れます。

プレゼントの品は、帽子、写真立て、櫛など。

「私、ピンクのボール」

「次は、私け。私は、青やった」

プレゼントを受け取ると、ツリーの前でお一人ずつ記念撮影です。

「ありがとう」と、入居者様の笑顔あふれるクリスマス会は、大盛況。このクリスマス会は、NHKさいまつたすけあいの助成で開催したものです。



1階広場で新年お楽しみ会

1月6日、1階広場で新年お楽しみ会を開催しました。絵馬、おみくじ、福笑い、紙相撲など盛りだくさんです。

絵馬では、「願い事なら、いっぱいあるわ」。

「でも、欲張り過ぎたら、聞いてもらえんがやと」

福笑いでは、「見られ、こいあっかしい顔なつたぜ」。

紙相撲では指でトントンと叩き、力士を動かします。

「ありゃ。後ろへずってって、倒れてしもたねけ」

ゲームの後は、あやつの時間。こんぶ茶、抹茶オレ、ジュースの中から好きな物を選び、プチ大福やチョコレート菓子等と一緒にいただきました。





楽しいクリスマス会

12月27日、ひだまり広場とおいつる広場の2か所で、クリスマス・スイーツ交流会を開催しました。

入居者様と職員は、サンタの帽子をかぶり、赤いエプロンなどでクリスマスの雰囲気盛り上げます。

そこへ、サンタがやって来て、入居者様お一人ずつに、プレゼントを手渡し。

「プレゼントもらえるなんて、思ってもおらなんだ」

「きれいな、袋に入っとるね。中は、何やる」

「あっ。おいしそうなお菓子やった」



続いて、待ちに待った、大好きなケーキの時間。飲み物は、ジュース、シャンメリー、ノンアルコールビールなど、好きな物を選んでいただきます。また、ケーキも、抹茶、チョコレートなどの中から選べます。

「ビール、ビール。ビールください」

「ケーキいっぱいあって、どれにするか迷ってしまうわ」

カラオケで「きよしこの夜」を大合唱し、楽しいクリスマス会は閉幕しました。このクリスマス会は、NHKさいまつたすけあいの助成で開催したものです。

デイサービス



クリスマスパーティー

12月23日から25日迄の3日間、クリスマスパーティーを兼ねて、利用者様とクリスマスケーキ作りを行いました。

利用者様にクリスマス気分を感じていただきたいと、職員はサンタやトナカイなどに扮しての参加。

クリスマスの曲がBGMで流れ始めると、いよいよクッキングがスタートです。

利用者様の協力で、ロールケーキに、フルーツ、ホイップクリーム、カラフルなデコレーションチョコなどを



盛りつけていきます。

「ケーキ、立派ながに、なったね」

「これなら、店に売っとるかと、そい変わらんよ」

「家に若いもんおらんさかい、久しぶりのクリスマスで、楽しいわ」

「私一人暮らしやから、みんなと一緒に食べるケーキの、なんておいしいこと」

楽しいおしゃべりの尽きないクリスマスパーティーは、利用者様に大好評でした。





癒しのクリスマス会

12月23日、コミュニティ広場でクリスマス会を開催しました。クリスマス会のテーマは「大人の癒し」です。

広場には手作りの暖炉と、入居者様が飾りつけをしたツリーや花等が、飾られています。大人の落ち着いた、シックな雰囲気の中、クリスマス会がスタート。

入居者様は、ご自分で選んだサンタの帽子をかぶり、職員も仮装をして会を盛り上げます。

職員による歌とダンス。そして、入居者様とのデュエットなどを楽しんだ後は、あんぱん釣りゲーム。



あんぱんを釣った入居者様から、順番にリビング広場へ戻って行きます。広場でジュースなどの飲み物といっしょに、あんぱんを食べているところへ、サンタが登場。サンタから入居者様お一人ずつへ、新年のカレンダーがプレゼントです。

サンタが、「新年も、元気で過ごしましょうね」と言うと、入居者様は「ありがとうございますと」嬉しそうにこたえていました。このクリスマス会は、NHKさいまつたすけあいの助成で開催したものです。



行 事 等



デイサービス通路に大きな白蛇

1月に入り、デイサービス通路に、特大の白蛇の壁飾りが飾られています。

白蛇は縁起のいい生き物と知られ、令和6年の5月頃から、入居者様の協力で作ったもの。こつこつと半年以上かけてでき上がった壁飾り、それは見事です。

その壁飾りを見に来た利用者様は、開口一番「なんて、立派ながになったが」。

そして、「ここへ来たら、なんやら、ありがたなるね」「今年は、いい年になるような気がしてきたわ」。



1階入居者様が煮しめ作り



11月27日、1階の入居者様に野菜カットなどの協力をしていただき、煮しめ作りを行いました。

「こりゃ、太ていいダイコンじゃわ」

「どいかに、切るがけ」

腕に覚えのある入居者様、その手際のいいこと。

「ほら。にゃーがったぞ」

「でかいとあるし、今日は、ごちそうや」

「こりゃなんて、おいしい煮しめながいる」と、おつゆまで飲み干す入居者様でした。

まごころ善意

令和 6年11月18日～令和 7年 1月16日
(順不同・敬称略)

寄付金

- ・滝本 美樹 ・上田 和男 ・細田 勇
- ・大角 明

寄付物品

- ・松嶋 孝司 ・吉野 正治 ・岩田 宣久 ・匿名

野島浩理事長ご逝去に関するお知らせ

社会福祉法人舟見寿楽苑野島浩理事長が、令和7年1月4日お亡くなりになりました。
令和5年6月理事長に就任後、施設運営などについてその広い見識からご指導を賜りましたことに深く感謝申し上げますとともに、心からお悔やみを申し上げ、お知らせいたします。

施設長 高村 敏明

仏間で新年のお参り



1月8日、2階仏間で、念興寺住職による新年の、お参りが行われました。入居者様、いつもとは違って、なんだか緊張したような表情です。

まず、全員揃って合掌。正信偈(しょうしんげ)読経。三帰依文(さんきえもん)唱和に続き、住職による分かりやすい言葉での法話と御文拝読。

恩徳讃(おんどくさん)を一緒に歌い、最後は入居者様お一人ずつ仏前へ進み出て焼香。焼香が終わると、どなたも穏やかな表情に変わっていました。

クリスマス会は笑顔が満開



編集後記

青空に誘われ、散歩へ出かけたときのこと。サクサクと軽やかな音が聞こえてきたので見ると、高齢の女性がスコップで雪かきをしている。「一人暮らしやけど、頑張っておられるね」と私。すると「あの人、暗くなってから、電気が点いとか見守りしとる人。それが元気で、若いもんでも嫌がる、雪かきをやよ」と連れ。

そこからしばらく進み、チ、チッと小鳥の鳴き声がして見上げると、鳥が群れで柿の木に止まっており、私が「鳥たち、やこなった柿、食べとるわ」。連れが、「雪で餌ないがになつたから、来たがいる。柿の実全部取らんと、上の方だけでも残してあつていかったね。あつたら助かる生き物、あんなにおるがやから」。

食べられないほどあるのなら、けちけちしないで、おすそ分け。抱え込んでしまうより、どれだけ喜ばれることか。もらって嫌がる人なんて、どこにもいないのだから。おっと、筆が雪で滑ったか、つい自分のことを。